

会議録

会議の名称	西東京市公民館運営審議会 平成24年度第10回定例会 会議記録
開催日時	平成25年2月27日（水曜日）午後6時30分から8時00分まで
開催場所	田無公民館第二学習室
出席者	委員：須磨田純子、千葉桂子、中曽根聡、渡辺文子、畠山昭裕、馬場真由美、西原みどり、福島憲子、新藤浩伸、萩原建次郎、加藤真理 事務局：相原館長、大平主幹、川口事業係長 小笠原分館長、石川分館長、長谷部分館長、平井分館長、鴨志田主任、 欠席：大島眞之、上田悟司、野沢幸美、
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成24年度第9回定例会の記録について 2 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> 1 行政報告 2 公民館だより編集室報告 3 都公連委員会運営委員会報告 4 社会教育委員研修会報告 3 事業計画書・報告書について 4 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> 1 平成25年度 西東京市公民館事業方針（案）について 2 平成25年度 西東京市公民館事業計画（案）について 5 事務連絡及び情報交換
会議資料の名称	<p>資料1 平成24年度西東京市公民館運営審議会第11回定例会の開催について（通知）</p> <p>資料2 平成24年度第10回定例会会議録</p> <p>資料3 公民館運営審議会（質問書）</p> <p>資料4 平成24年度公民館主催事業計画書（6件）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ムービールーム柳沢（柳沢） 2 乳幼児をもつお母さんのための講座 「子育て中の今こそ考えよう これからの私 輝く未来」（柳沢） 3 子育て中の外国人女性のための日本語講座（柳沢） 4 田無カレッジ（田無） 5 乳幼児を育てている女性のための講座「子育てに役立つコーチング」（芝久保） 6 乳幼児を持つ母親のための講座（谷戸） <p>資料5 平成24年度公民館主催事業報告書（10件）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 小学生までの子どもを持つ女性の講座 「子育て中にキャリアデザイン」（芝久保） 2 自分らしく生きるために1 「あなたも子どもの一番のサポーターになろう」（芝久保） 3 中国水墨画講座（芝久保） 4 自分らしく生きるために2 女性向け講座「こころとからだを守るセルフ・ディフェンス」（芝久保） 5 自分らしさを大切に生きるために3 人と人とのよりよい関係をつくるために デートDV防止講座（芝久保） 6 女性講座 キモチつながるここちよく（ひばりが丘） 7 ケータイ安全活用体験入門講座（保谷駅前） 8 親子いろいろ体験講座（保谷駅前） 9 西東京市の予算と決算をトコトンとことん理解する（保谷駅前） 10 初心者のための ブログってなあに（保谷駅前） <p>資料6 公民館だより編集室報告</p> <p>資料7 平成25年度 西東京市公民館事業計画（案）</p>

記録方法	□全文記録 □発言者の発言内容ごとの要点記録	会議内容の要点記録
傍聴者	有り (1人)	無し
会議内容		
<p>議題1 平成24年度第10回定例会の記録について</p> <p>事務局： 出席者に加藤真理委員、川口館長補佐を追加する。</p> <p>議題2 報告事項</p> <p>1 行政報告 事務局： 平成25年度は暫定予算となるため、経常的な経費を計上し、改修等に係る費用は本予算で計上する。 2月17日に公民館専門員、公民館保育員の採用面接を行い、専門員10人、保育員9人を採用した。</p> <p>2 公民館だより編集室報告 ○委員： 資料6に沿って説明</p> <p>3 都公連委員部会報告 ・研修報告： テーマは「厳しい財政状況の中での公民館運営」。有料化の話が中心であった。厳しい財政状況の中でどのように街づくりをしていくか、と職員の専門性についてコーディネーターから話された。公民館に来られない人にも情報を届けることが必要であり、公民館だよりについても、1面を読んでもらうことが学びになるようにすることが大切だと改めて認識した。 ・部会報告： 次年度、西東京市が会長市となる。事務局体制をどうするか。 事務局： 3月18日の部会で具体的なことが決定次第、6月以降の会場確保など手配する。 新しい委員メンバーで委員部会の担当委員は部会長となる。</p> <p>4 社会教育委員研修会報告 ・研修会報告： 公民館の話が中心であった。社会教育委員には、さらに公民館に関心を持ってほしい。社会教育委員に公運審にも来ていただきたい。新地町との交流についても報告し、社会教育委員も関心していたようであった。 社会教育主事とも情報交換する必要がある。公民館が社会教育を具体化する場であることを、教育委員、社会教育委員に改めて認識してもらうべきである。 社会教育委員の会議で、公民館に関する答申を出そうとしていると聞いたが事実関係は。 事務局： 社会教育施策の今後のあり方について検討している関連かと思われる。次期教育計画策定の中でも社会教育について盛り込まれていくだろう。</p> <p>議題3 事業計画書・報告書について</p> <p>事務局： 質問書に沿って各館ごとにお答えする。</p>		

○柳沢公民館：

「外国人のための日本語講座」は年間35回程度実施している。学習内容については話し合いによって決めていく部分がある。言葉だけでなく生活面でのパワーアップの工夫も検討する。

「ムービールーム柳沢」の10月の実施日は市民文化祭のため2週連続となる。新作・話題作の上映については著作権に配慮しつつ検討する。子ども向け企画も検討する。

「くるみ学級」の体験学習については内容を工夫していく。

職員の意識向上については6館会議などをおして図っていく。

利用者懇談会の日程は別紙にて配布した。

芝久保公民館：

「子育て中にキャリアデザイン」で保育室からのフィードバックについては、事前の説明会、保育が始まってからの綿密な連絡、講座終了後のアフターフォローが評価されたと考えられる。

「あなたも子どもの一番のサポーターになろう」今後の方向性については、人権の講座を今後も企画実施していきたい、講座に参加にされた方が地域に内容を伝えていってほしいという意味合いである。

保育付講座の館同士の連携については、募集、実施時期をずらすなどしているが、定期的なサークル活動との調整が難しい。出来る限りで対応している。

「子育てに役立つコーチング」おやつ代700円は全回分である。

保谷駅前公民館：

ロビーの活用については、チラシの置き方や写真展など展示、図書館による活用をさらに拡充していきたい。

インターネットの講座については25年度の事業で取り組んでいきたい。

財政を学ぶことについては、「住民自治講座」の中で内容を検討していく。

来年度事業方針担当：

防災意識の向上に関して、危機管理室にも照会の上、「帰宅困難者のための一時滞在施設」の表記を使う。

○委員：

保育室での学び、交流が、子どもが小中学校に進んだ際に保護者として適切な対応をとれることにつながると思われる。

○委員：

今年度計画していた引きこもり気味の青年対象事業はどのように継続していくのか。

柳沢公民館：

コミュニケーション講座の中で対応していければと考えている。

○委員：

少し生きづらさを抱える若者を意識しながら展開していくのだとしたら新しい試みであり頑張してほしい。他自治体の例でも、保健所や精神保健福祉センターのレベルでは居場所作りをしているが、そこから先がない。社会教育施設などにつながらず、場合によっては社会の偏見もあって公共施設が使えないこともある。公民館がそのような若者にも開かれていることは、いろいろな団体が行き来している場所であることから意味があり、粘り強く取り組んでほしい。

柳沢公民館：

ただしコミュニケーション講座については対象を特化しない方向で考えている。

○委員：

引きこもり、不登校、という対象への意識があったとしても、それを表面に出さない方がいいという考えは同感である。

柳沢公民館：

「自立支援」という言葉はどうか。

○委員：

「自立支援」も当事者にとってプレッシャーとなる言葉ではないか。演劇講座に当事者の若者が来たというのはその「たまたま」来たことがよかったと思われる。公民館は誰にでも開いているというスタンスを保つべきである。

○委員：

不登校の子どもたちにはイベント、部活には来る子どももいる。表現することに意欲がある子どもはかなりいるのかと思われる。

議題4 協議事項

1 平成25年度 西東京市公民館事業方針（案）について

事務局：

前回頂いた意見をもとに、修正案を配布した。

○委員：

「社会的に制約を受けやすい人」に高齢者を含めてほしい。回数的には障がい者、高齢者対象事業が少ない。

「地域課題の把握」は市全体で努めているところであり、公民館として特色を出すためにもう一步進んだ表現がほしい。

事務局：

「障がいを理解する講座」は持ち回りで全館で実施する予定である。高齢者対象については、講座のネーミングには現れていないが中味で工夫していく。

○委員：

昨年度は「障がい者」の表記であったが、今回「障害者」になっているのは？

事務局：

ご意見を踏まえ検討し、来月報告させていただく。

保谷駅前：

当館でも「食育講座」「防災安全講座」の切り口で事業方針に沿って高齢者も含めて対象として構想していることを理解いただきたい。

議題5 事務連絡及び情報交換

事務局：

交通費の請求を本日お願いしたい。

委員：

平成25年度、国が「公民館等を核にした地域活性化プロジェクト」を計画している。国が費用負担し、全国150箇所で行う予定である。西東京市の公民館の活発さを鑑みて、ご検討いただきたい。

次回第12回定例会について

第12回定例会は3月27日（水曜日）午後6時30分から田無公民館第二学習室にて開催。

次回第13回定例会について

第13回定例会は 4月24日（水曜日）6時30分から田無公民館第二学習室にて開催。